

令和3年5月6日（木曜日）

22年7月 各団体が足立敏之氏に推薦状 参院選挙

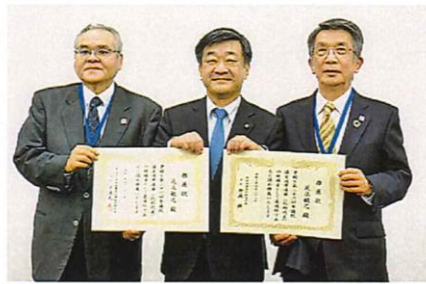
◆日本建設業連合会（日建連）は4月28日に東京都内で開いた理事会で、2022年7月に予定される参議院選挙で現参院議員の足立敏之氏の推薦を決定した。建設業界の職域代表候補として最適任と認め、理事会後の新役員披露の席で、宮本洋一会長が足立氏に推薦状を手渡した。宮本会長は足立氏が16年に初当選して以来、建設産業発展に尽力してきた功績を紹介した。その上で「足立先生のご活躍は建設産業にとって非常にありがたい。日建連は来年夏の選挙に向け、足立先生を支援させていたたくことを決めた。会員には協力をお願いしたい」と呼び掛けた。推薦を受け、足立氏は「あらためて責任の重さを痛感している。佐藤（信秋）先生とタッグを組み、両輪でこれからの建設産業を支えていく。量の確保と質の確保、さまざまな課題を解決するための取り組みをしっかりと進めたい」と述べ、業界発展に尽力することを約束した。



宮本会長④が足立氏に推薦状を手渡した

◆全国測量設計業協会連合会（全測連、方波見正会長）と全国測量設計政治連盟（全測政連、野瀬操会長）は4月28日に東京都内で、2022年7月に予定される参議院選挙の候補者推薦状を自民党の足立敏之参院議員に手渡した。方波見会長は「測量業界の底上げに加え、国民の安全に資する情報の3Dデータ化に関する議論を拡大

足立氏（中央）に推薦状を手渡す方波見会長④と野瀬会長



し、防災・減災への国民の理解が浸透するよう協力をお願いしたい」と要請。野瀬会長は「国土強靱化に奔走している足立議員がもう一度、強い参院議員になっていただけるよう支援したい」と語った。足立氏は「流域治水関連法案を本日、通すことができた。新たな測量設計の在り方として、3D基盤データのハザードマップへの活用などを展開していかねばならない。世の中のデジタル化の流れに取り残されないよう頑張っていきたい」と述べ、業界の期待に応える決意を示した。

令和3年5月6日（木曜日）

◆建設コンサルタンツ協会（建コン協、高野登会長）とコンサルティングエンジニア連盟（長谷川伸一会長）は、2022年7月の参議



推薦状を手にする高野会長（左）と足立氏（中央）、長谷川会長

院選挙に出馬する自民党参院議員・足立敏之氏の推薦

を決め、4月28日に東京都千代田区の建コン協本部で推薦状を手渡した。5年にわたって建設業の職域代表として活動した成果を高く評価した。

高野会長は「16年の初当選以来、公共投資の拡大や人材育成などで獅子奮迅の活躍をしていただいた。国土強靱化関連予算の確保に尽力するなど数々の実績を挙げてこられた」と語った。

足立氏は「日本で実施するインフラの整備水準を上げる」とコメント。新型コロナウイルスの感染対策に配慮しつつ、「景気浮揚を図る上でも公共事業予算をしっかりと確保していく」考えを示した。

来夏参院選で 足立敏之氏推薦

千葉建協

千葉県建設業協会（高橋順一会長）は、来年夏に予定されている参院選挙で現職の足立敏之氏を推薦する。4月27日に開いた理事会で決定した。近く足立氏に推薦状を手渡す予定。高橋会長は建設業の職域代表として「協会の総力を挙げて支援する」と語った。

千葉建協は、2019年秋の台風災害で発災直後に現場を訪れるなど復興支援に尽力した足立氏の活動を高く評価。「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の決定や入札・契約制度改革にも大きな役割を果たしているとした。「地方建設業の生の声を中央に伝える先導役を引き続き担ってほしい」と一層の活躍に期待した。